

環境サステナビリティ学部

Faculty of Environmental Studies and Sustainability

総合型選抜入試
第一次選考通過者 案内資料

Discover
More

本物のフィールドで、

Design
More

本物の実践力を。



入学試験要項に記載のとおり、環境サステナビリティ学部では、第2次選考において

①小論文

②個人面接（口頭試問含む）
を実施します。

「①小論文」にあたって、以降のスライドの内容を参考に準備をすることが望めます。

【お問い合わせ先】

龍谷大学 瀬田キャンパス推進室

電話番号：077-544-7218

平日 月～金（火曜日除く） __ 9:00～17:00

平日 火曜日 __ 10:45～17:00

▶ 大学での学び：文理の分野の粋を取り払い、人材と知見の融合をめざす

3分野で学ぶ人材が連携してサステナブルな社会をつくる

生物多様性科学

生きものと生態系を
調べ、守り育てる



都市環境工学

水・資源・エネルギーの
技術で環境を守る



経済学・経営学

社会と経済のしくみで
サステナビリティを動かす



▶ 高校での基礎的学び

理科 | 生物基礎・生物

「生物の多様性と生態系」
生きもののつながりを学ぶ

理科 | 物理・化学・生物基礎

物質の変化／エネルギー／
水と大気の循環を学ぶ

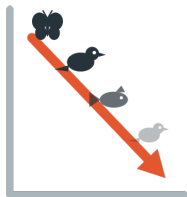
公共 | 経済分野

経済のしくみ・市場・
金融・財政を学ぶ

公共 | 持続可能な社会 — 3分野すべてを「持続可能」という目的でつなぐ、学び全体の土台

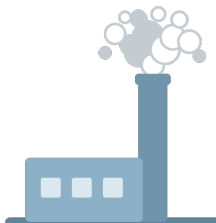
生物多様性科学

種の絶滅危機増大
熱帯雨林面積の減少
外来生物の侵入と増加



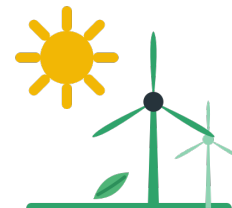
都市環境工学

化学物質による環境汚染
人間活動と廃棄物の発生
自然浄化と水質汚染



経済学・経営学

再生可能エネルギーの普及
耕作放棄地の拡大
人工林の管理放棄



知識と技術の中心となる分野はあるものの、
いずれの環境問題も知見を統合して解決策を講じる必要がある

例えば「人間の利用が減ることによる里山の生物多様性減少の問題」

里山の利用
が減った
↓
生物多様性
の減少



Generated by AI (Nano Banana)

保全活動を実施するとして、
どのような課題に
出会うだろうか

里山を利用しないと、どうして生物多様性が減るの？

現代の生活様式を考えた時に、
里山からの資源を使うことにどんなメリットがあるの？

多角的な視点を持って包括的に検討し、ベストな対応策を導き出す